

## 今月のコラム

### 植栽のニーズと目的別デザイン



セキスイエクステリア(株) 藤崎幹士

当社は、エクステリア・ガーデン工事を行っておりますので、植栽を多く扱います。そして植栽の有無によって完成度が全く違ってきます。植栽の入った状態を100とした場合、入っていない状態は60位です。極力お客様へお勧めしていますが、「メンテナンスが大変だから減らして欲しい。」とのご意見が多いです。それでも、しつこく勧めしていますが。

工事対象は、個人宅以外にも商業施設、ショウガーデン(イベント)などがありデザインは違います。

当社は過去2回出展したチェルシーフラワーショーでは多くの事を学びました。テーマ性はもちろん、配植の整合性(陽樹と陰樹、多湿と乾燥性、植物自体が持つパワーバランスの関係)や、開催に合わせた保持(開花時期の調整や痛まない様に温室で管理)、以前からあったかのような完成度(自然の枝ぶりや密度)など、来場者が楽しんで頂ける為には何が最良なのか? という事が重視されます。

商業施設もルールがあります。設計者としては“ベストシーズンを華やかに!”としたいところなのですが、冬季の営業を考えると、常緑の比率を大きく上げるしかありません。落葉比率が高いと、冬場に目も当てられない状態となりますので、「面で常緑、ポイントで華やかな落葉」を心がけます。常緑をメインとすると重く・暗くなりますので、厚みの薄い葉やカラフルなカラーリングなどで補助をします。

個人宅の植栽ですが、一番難しい点はおお客様のメンテナンスについての考え方を優先しないといけない事です。お勧めしたいことは山ほどあるのですが、放置されてしまった“当初は素敵な庭”を幾つも見てしまいますと、無理に勧めてはいけないなど感じます。コンサルティングの場面では、実例を交えて説明します。「一年草→多年草→造園木」は、「柔らか・華やか・女性的→重厚・男性的」な質感の関係となり、メンテナンスの必要性は「強→弱」の傾向となります。

最後に、樹木のトレンドですが、過去には赤花ハナミズキ、ソヨゴなどブームとなった樹木がありました。最近ではシマトネリコ株立がよく使われていますが、成長が早いので、経年状態の配慮を設計者はお願いしたいと思います。ちなみに、弊社内でブームとなっている樹木はコハウチワカエデです。



チェルシーフラワーショー出展作品



カエデ  
kaede

## ガーデントライアル in 八ヶ岳 2013

### ガーデンスタイルの再発見! 新発見!

今年で4回目を迎えるガーデントライアル。小淵沢に会場を移し今年で3回目となります。昨年は42社のご出展、さらにモデルガーデン、ベストブース賞など、3日間の好天にも恵まれ、また1000名を越す多くのご来場者にきていただき、盛大に開催できました。誠にありがとうございました。

今年も、ナーセリー各社が生産施設を開放し、スピード感ある花苗・野菜苗の新商品発表の場として定着したフラワートライアルジャパンと3日間、同時開催の「ガーデントライアル」は、複数の企業が共同で新たな提案が可能な展示・商談会です。

今年度の特色は、本当の意味でガーデンを考えるガーデングッズ関係から、ガーデンに使用する便利グッズまで、様々なガーデンに係る様々な会社に出展要請をしていきたいと存じます。また、出展社の皆様にはお客様を招待して商談を行うための最小限の出展費用で大きな効果が期待できるメリットがあります。

下記要領で募集を開始しました。

是非この機会にご出展し、ビジネスチャンスの機会を広げていただきたいと思います。



実行委員長 中島吉之

【ガーデントライアル実行委員】 実行委員長(新任)：中島吉之(中島商事(株)) 副実行委員長：坂田 渉(昨年度ガーデントライアル実行委員長) 実行委員：伊藤幹夫(㈱ハクサン)、谷本智子(㈱リック)、藤井大実生(㈱アップルウェア)、西 泉(㈱花ごころ)



### ガーデントライアル in 八ヶ岳2013募集概要

- 会 期 2013年9月25日(水)～27日(金)
- 会 場 フィオーレ小淵沢  
山梨県北杜市小淵沢1270
- 主 催 NPO 法人ガーデンを考える会
- 催 行 ガーデントライアル実行委員会

- 問合せ 事務局(株)プラクティス(TEL06-6946-8811)
  - 締切り 2013年3月31日(日)
  - 出展料
    - A 小間1.8m × 1.8m  
会員52,500円(税込) 非会員63,000円(税込)
    - B 小間2.7m × 0.9m  
会員52,500円(税込) 非会員63,000円(税込)
- 別途事務局費として1社20,000円(税込)が必要(雑誌広告代など含む)

又、ガーデントライアル実行委員会のメンバーより突然の電話等で出展の要請をさせて頂く事があると存じますので、その節は何卒ご容赦ください。





## 第62回 関東東海「花の展覧会」 出品数減も花苗などに良品多く

花の展示会では最高の商品が集まるといわれる、第62回関東東海「花の展覧会」が、2月1～3日に東京池袋のサンシャインシティ文化会館で行われた。

今回は計画2000点に対し、1814点の出品。洋ランではコチョウランとシンビジウム以外の出品が激減。花枝も生け花需要が

減り、鉢物も小型化。一方、カーネーション、キンギョソウなど花苗が良く、特にプリムラは、ここ数年ポリアンサ、ジュリアン、マラコイデスなど品種が増えるとともに、鉢花から花壇用花苗が出て一大ジャンルになっていた。バラは、従来の「蕾で出荷」から開かせて出荷が一般的になり、紙で花を包む生産者も出ている。



特別賞を受賞した展示コーナー



テーマ展示「浄蓮の滝」

## 「ダリアの華展」

### 多様な品種と豊かな表情で魅了

10月12～14日、東京・池袋サンシャインシティアルパB1噴水広場で「第2回 ダリアの華展」が開催された。地下1階から3階まで吹き抜けの空間に、1万輪のダリアの花を敷き詰めた花絨毯と立体的なアレンジメント、噴水を取り囲むように120品種の切り花の展示、鉢物・ポット苗での花壇が作られた。多種多様で豪華絢爛なダリアの魅力が最大限に生かした展示に、魅き付けられるように多くの人が訪れ、感嘆の声とともに会場のあちこちからシャッター音が聞こえた。

会期中は、ダリアのアレンジメントやコンテナガーデン作成のデモンストレーション、ダリアの栽培レクチャー、ミニ講習会や、親子のアレンジメント教室なども行われた。



豪華絢爛なダリアの魅力を余すことなく展示

## 名古屋フラワーマルシェ

### 前年を上回るにぎわい

名古屋市の吹上ホールで2月8～11日、昨年に続き2回目となる花とみどりのイベント「フラワーマルシェ2013」が開催された。

今回は前回の成果を踏まえ、さらにマルシェの充実工夫したこと、会場構成もみんなが集えるステージ、教室スペースを中心に作り、また会場全体が見やすくなったことから、人の動きも良くなっていた。入場者数は前回より約1万人少ない3万人



多くの来場者が一足早い春を楽しんだフラワーマルシェ

余りであったが、トークショーやセミナー、ワークショップなど多くのイベントが連日展開されたこと、お値打ちに買えるマルシェの充実で滞在時間が長くなり、前年を上回るにぎわいを見せていた。来年も同じ時期に開催予定。



## ガーデンセンター立上げに関わって思うこと

ガーデナーズジャパン店長 中野誠介



株式会社タカショーの本社隣接地にガーデナーズジャパンが誕生して1年になろうとしています。ガーデナーズジャパンは滞在型でガーデニングを通じてライフスタイルを提案するガーデンセンターをテーマにオープンした訳ですが、店舗ロケーションは人口密集地でもなければ幹線道路に面している訳でもなく、まずはどうやってお客様にご来店頂くかが最大のテーマでした。

4月のオープン後5月のピークを過ぎるとどうしても来店客数が低下してきますが、その中でリピーターを作るといふ計画は当初の想像よりハードルの高いものでした。私の量販店や他ガーデンセンターの店長での経験を元に地道に講習会や実演は出来ても来店客数を上げる所までは出来ませんでした。

そんな時にイルミネーションのイベントを実施することになりましたが、私は正直イルミネーションイベント未経験だったので半信半疑での取組となりました。なにせイルミネーションのピークは冬の夜でガーデンセンターの販売ピークとは異なる時間帯になります。どのくらいの集客効果か見当もつかない中10月初旬に『光のガーデナーズ』というタイトルで建物自体をイルミで装飾することから始まりました。ホームページやラジオ・テレビで紹介されているうちに段々と夜の来店客が増え、点灯式イベントを実施した際は500人を超えるお客様に恵まれ最高売上時間帯が夜8時という通常では考えられないケースに遭遇しました。この時過去の経験則や仮定は新規の立上げには全く効果がないことを身をもって知りました。結局10月から開始したイルミネーションイベントは好評のうちに2月まで継続することになりました。来店されたお客様が満足頂けることが一番大切ですが、その為にはまずご来店頂くことが大切ですし、お金をかければ集客力のあるイベントは開催出来ますが、お金をかけないであるものをいかに使うかが大切なことを実感しました。

今年ガーデナーズは誕生2年目に入り買物をしただけではなくガーデナーズでいかに寛いで頂けるかにチャレンジします。ガーデンショーの開催や7日間連続の講習会など新しいイベントにもチャレンジし、また来店して頂いたお客様により寛いで頂ける様カフェの拡大リニューアルも計画しています。ガーデンセンターとして文化の発信基地になれるようこれからも精進して行きたいと思えます。



## 会員紹介

### 新潟グリーンプラザ フレンズ

弊社の営みは四半世紀になり、地元新潟を中心によい花を「きちんと」「ちゃんと」の品揃えをスローガンにユーザーの信頼を得て花好きが集う園芸専門店として愛され続けております。

長年の実績と地元生産者等のコラボにより、オリジナル商品そして地域のイベントなど業界の活性化に向け尽力して、今日に至っております。

園芸植物及び関連品の輸出入から、行政が開催の園芸講座まで多様な業務で、最近では花き業界の人達の視察も多くなり、地域の業界の発展に繋がればと思っております。

低迷する業界の中で元気印の会社を目指していきます。



外観

#### 主な事業内容

- 園芸用樹木、草木類及び園芸用材料の生産及び販売並びに賃貸
- 造園、緑化工事及び室内空間の装飾における企画、設計、施工
- 園芸植物及び関連品の輸出入業務
- 地域開発・環境整備に関する調査、研究、設計及び環境アセスメント

商号：株式会社 グリーンプラザ  
店名：新潟グリーンプラザ フレンズ  
設立：昭和63年12月9日／資本金：3千万円  
代表取締役：石川 昇  
住所：新潟市中央区関新2-2-12  
TEL：025-233-3631 (代)  
E-Mail：gp8739.friends@ymail.plala.or.jp  
敷地面積：1300坪 駐車場 55台  
関連会社：株式会社 Aiコーポレーション